

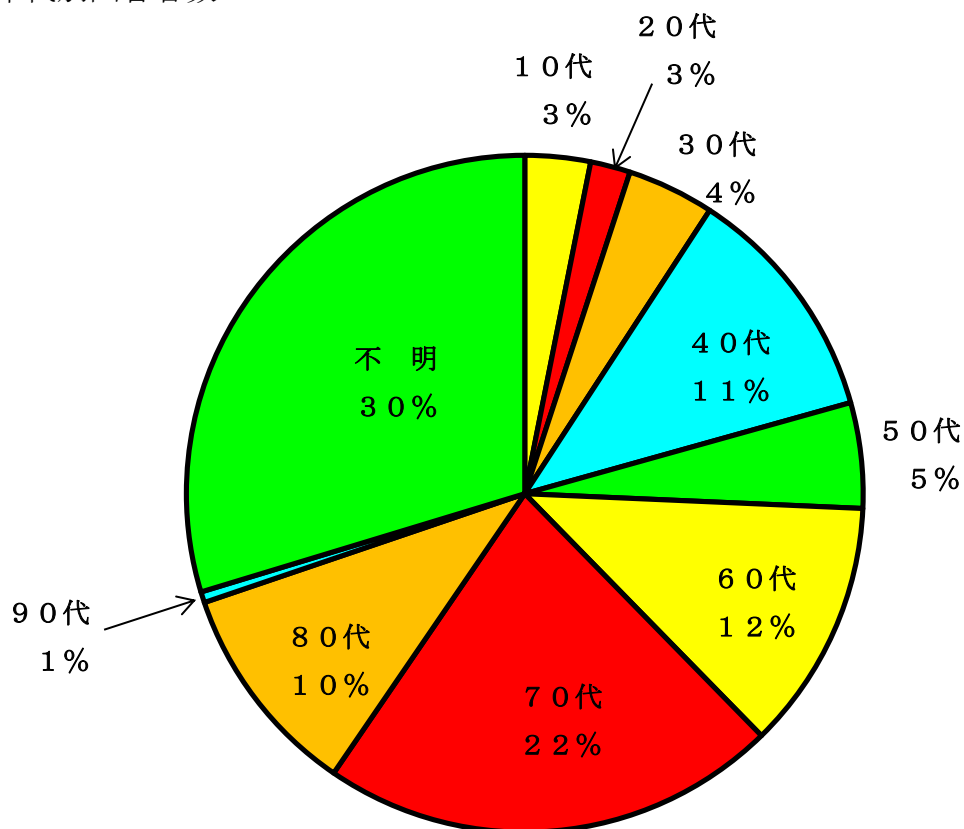
市民アンケート結果

平成30年10月10日現在

実施時期：平成30年6月16日～平成30年7月19日

実施方法：町内会・自治会を通じた自由記述

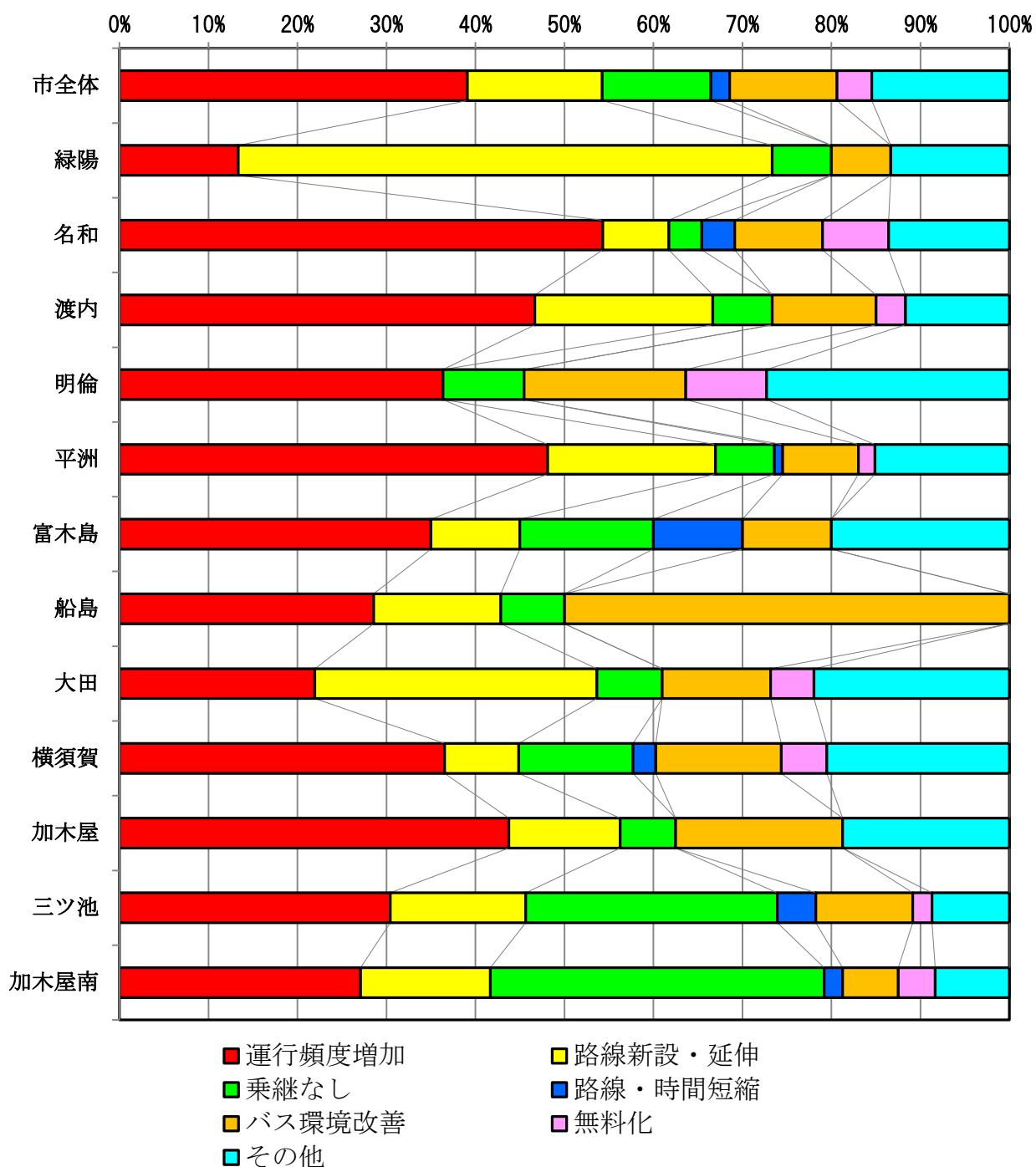
1. 年代別回答者数



(分析)

年代別での集計結果としては、60代が全体の12%、70代が22%、80代が10%となり、循環バスをよく利用する年代からの回答が多い。

2. コミュニティ別



(分 析)

- ・市全体として、運行頻度の増加を望む意見が最も多い。
- ・緑陽は路線新設、船島はバス環境改善に対する割合が多い。
- ・南ルートが運行している地域では、乗り継ぎなしで市内各地（しあわせ村、市役所など）へ行きたいという意見が多い。
- ・大田は、木田地区への路線新設が多い。